

第 39 回日本医用画像工学会大会
ランチョンセミナー共催
募集要項

会期：2020年9月17日(木)～19日(土)

会場：山形テルサ（山形市）

第 39 回日本医用画像工学会大会
大会長 湯浅 哲也
(山形大学大学院理工学研究科 教授)

2020年2月吉日

関係者 各位

日本医用画像工学会

会長 尾川 浩一 (法政大学)

第39回日本医用画像工学会大会

大会長 湯浅 哲也 (山形大学)



第39回日本医用画像工学会大会

ご挨拶とご協賛のお願い

謹啓

皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび、第39回日本医用画像工学会大会（JAMIT2020）を2020年9月17日（木）から9月19日（土）の3日間にわたり、山形テルサにて開催いたします。

日本医用画像工学会（JAMIT）は学会員400名程度の中規模の学会ですが、その歴史はX線CTの黎明期にまで遡り、本邦の医用画像技術の発展に多くの寄与をしてまいりました。本大会は、JAMITの年會に相当するものでありますが、全国から医用画像工学に関連する工学系研究者と医学系研究者、企業系研究者が参加し、特に最新のイメージングおよびその認識、処理について議論を行う、日本国内では貴重な機会となります。特に、最近話題になっております人工知能／深層学習の医学応用についても、工学的見地と医学的見地から深く議論が行われ、その注目度はさらに増しております。

本大会を山形で開催するにあたり、当地の特色を全国に発信したく、現在大会の準備を鋭意進めている次第です。特に2022年は弊学医学部に置きまして東北では初の重粒子線治療装置が稼働いたします。また、世界の眼科診断に大変革をもたらしたOCT(Optical Coherence Tomography)は山形大学ともゆかりの深い医療技術であります。これらの医療技術に関する議論を本大会の基調の一つとして取り上げたいと考えております。

参加者の多くは関東以西の機関に所属しており、山形の地を訪れたことのない方々も多くございます。本大会を機に、山形県における医用画像工学の取り組みについてだけでなく、本県の魅力を全国に遍く発信できるような魅力ある学会にしたいとの意欲をもって準備を進めております。どうか関係各所のご協力を賜りたく、よろしくごお願い申し上げます。

敬具

第 39 回日本医用画像工学会大会 開催概要

1. 会議名称：第 39 回日本医用画像工学会大会
2. 開催時期：2020 年 9 月 17 日(木)～19 日(土)
3. 開催場所：山形テルサ（〒990-0828 山形県山形市双葉町一丁目 2 番 3 号）
4. 大会長：湯浅 哲也（山形大学大学院理工学研究科 教授）
5. 参加者予想数：330～370 人（過去 3 年間実績）
6. 参加対象者：日本医用画像工学会会員、工学系・医学系研究者、医師、企業技術者、学生
7. 大会内容：

特別講演	3 題（50 分×3）
「重粒子線がん治療」	講演：根本健二先生（山形大学）
「Society5.0 時代のヘルスケア」	講演：宮田裕章先生（慶応義塾大学）
「ピラミッドイメージング(仮題)」	講演：森島邦博先生（名古屋大学）
シンポジウム	2 題（90 分×2）
「OCT の技術的進歩と事業化、AI 適用、そして臨床応用」	オーガナイザー：秋葉正博先生（トプコン）
「粒子線治療と AI 画像技術」	オーガナイザー：白井桂介先生（順天堂大学）
ランチョンセミナー	1 題（50 分）
教育講演	3 題（50 分×3）
一般演題（ポスターセッション形式）	100～120 題（過去 3 年間実績）
ディープラーニング・ハンズオンセミナー	5 回（90 分×5）
8. 公式ホームページ：<http://jamit2020.jamit.jp/>
9. 運営事務局（お問合せ先）：第 39 回日本医用画像工学会大会事務局
〒104-0033 中央区新川 1-5-19 6 階
(株)メイプロジェクト内
TEL:03-6264-9071 FAX:03-6264-8344
E-mail: jamit2020@jamit.jp

第39回 日本医用画像工学会大会 収支予算（案）

収入の部

（単位：円）

科 目	予 算	摘 要
開催収入（大会参加費）	3,920,000	無料招待者は参加者に入れず
一般会員	1,820,000	13,000円×140名
学生会員	500,000	5,000円×100名
会員外	1,600,000	20,000円×80名
補助金等収入	2,390,000	
協賛金	300,000	コニカミノルタ科学技術振興財団
機器出展料	880,000	220,000円×4
広告料	660,000	55,000円×5, 88,000円×3, 121,000円×1
ランチョンセミナー共催費	550,000	550,000円×1
雑収入	5	
受取利息等	5	
収入合計（A）	6,310,005	

支出の部

（単位：円）

科 目	予 算	摘 要
事業準備・開催費	5,180,000	
会場費および会場設営費	1,400,000	会場, 機材借用料
業務委託費	1,500,000	プログラム, 予稿集作成業務委託費
講師旅費および謝礼	500,000	
実行委員会費	30,000	大会長宿泊費, 車使用料
ハンズオン	200,000	講師謝礼, アルバイト謝礼, 講師用弁当, 資料印刷
会議費	100,000	幹事会, 各種委員会用お弁当約60個
人件費	650,000	学生アルバイト, 受付スタッフ
スタッフ弁当	100,000	約80個
懇親会	600,000	4,000円×150
その他	100,000	コーヒーサービス, 講演者用飲料等
管理費	1,120,000	(株)メイプロジェクト
事務局費	700,000	
通信費	60,000	切手・郵送費（含プログラム発送）
ホームページ管理・維持費	270,000	
消耗品費・印刷費	80,000	ネームカード, ネームホルダー, 登録用紙, 事務用品等
その他	10,000	謝金源泉処理手数料, 送金手数料等
支出合計（B）	6,300,000	
予 備 費	10,005	
合 計	6,310,005	

ランチョンセミナー共催

募集要項

1. 大会名称：第 39 回日本医用画像工学会大会
2. ランチョンセミナー開催日・会場・共催費
 - ・開催日時：9 月 19 日(土) 11:40～12:30
 - ・会場：メイン会場（テルサホール）
 - ・席数：約 250 席
 - ・共催費：550,000 円（税込）
3. 共催金内訳
 - ・セミナー会場借用料
 - ・控室会場借用料
 - ・諸機材費および人件費
4. 主催者負担で用意するもの
 - ・諸機材費
 - ・音響装置：スクリーン、液晶プロジェクター他
 - ・照明装置：天井照明
 - ・音響、照明、パソコンオペレーター
5. 共催金に含まれないもの
 - ・チラシ等印刷物製作費
 - ・司会/演者のアテンド費用（謝金・旅費・宿泊費）
 - ・司会/演者の控室での接待飲食費
 - ・参加者への昼食弁当+茶代
 - ・その他特別発注機材及び人件費等
6. 申込締切：2020 年 6 月 19 日(金)
7. 申込方法

本趣意書の内容をご確認いただいたうえ、申込用紙に必要事項をご記入いただき、事務局あてに電子メールまたは FAX にてお送りください。
8. 共催費の支払い：

申込締切後に、請求書をお送りいたします。指定期日までに以下の口座にお振込みください。振込手数料はご負担いただきますようお願いいたします。

金融機関：山形銀行 米沢駅前支店

預金種類：普通預金

口座番号：601993

口座名義：日本医用画像工学会（ニホンイヨウガゾウコウガクカイ）

大会長 湯浅 哲也

9. 税法上の取り扱い：免税措置はありません。

10. ランチョンセミナー共催をお申込みいただいた場合、大会会場内のテイクフリーコーナーにチラシ等の設置が可能です。ご希望がございましたらご連絡ください。

第 39 日本医用画像工学会大会 (JAMIT2020)

ランチョンセミナー共催申込書

申込期限：2020年6月19日(金)

第 39 回日本医用画像工学会大会事務局 行

FAX：03-6264-8344

E-mail: jamit2020@jamit.jp

当社は、第39回日本医用画像工学会大会にて、ランチョンセミナーの共催を申込みます。

開催日時:2020年9月19日(土) 11時40分～12時30分

席 数:約 250 席

共 催 費:550,000 円(税込み)

申込日：_____年 月 日

貴社名：_____

御担当部課名：_____

御担当者名：_____

御住所：〒_____

TEL：_____ FAX：_____

E-mail：_____